



## TPM 優秀商品賞

当社で開発を進めてきた電流診断技術（商品名 電流情報量診断システム T-MCMA：TAKADA Motor Current Multiplex Analysis）が、JIPM（社団法人 日本プラントメンテナンス協会）の「TPM 優秀商品賞（開発賞）」を受賞しました。

TPM 優秀商品賞とはメンテナンス機器に関する新技術の開発を奨励し、メンテナンス技術の進歩を促進することを目的として制定されており、アイデアと先行性・独創性に優れている商品の開発賞と、市場において優れた実績がある商品実効賞の2賞が設けられています。

2010年12月8日、東京ビッグサイトにて開催された2010年度 TPM 賞表彰式において、表彰状と記念品が贈呈されました。

電流診断技術とは、モータに流れる電流波形を分析・診断するもので、これまでは電源およびモータ本体への部分的な適用に限られていました。

今回、当社が開発した電流情報量診断システム T-MCMA では、電源およびモータ本体に加え、ポンプ、ファンなどの負荷側機器の状態も診断することができます。

また、機器設置現場ではなく、電気室の電気盤内にセンサーを設置するため、現場環境に左右されることなく、複数台の機器の状態を集中監視・診断でき、機器本体へのセンサーの取り付けおよび配線作業も不要となり、低コストで状態診断が可能です。

（詳細は、本誌「電流信号多重解析による回転機械系の状態診断」に掲載）



表彰会場で高田社長を囲む喜びの関係者



「電流情報量診断システム T-MCMA」の概略図

## 福岡県優秀技能者（福岡県版「現代の名工」）

多年にわたりその道一筋に努力を重ねてきた技能者を表彰する『福岡県優秀技能者』に、八幡支社の中村国雄さんが選ばれました。

福岡県優秀技能者は「福岡県版 現代の名工」とも言われ、県内で就業する技能者から1種目1名を原則に表彰されるもので、2010年11月25日、福岡県庁講堂にて開催された福岡県職業能力開発促進大会において表彰状が授与されました。

中村さんは1975（昭和50）年の入社以来、仕上工として国内外において大型機械据付・芯出し作業に携わり、安定した品質と円滑な工事施工に貢献してきました。

近年においては、非常に高い技能を要求される半導体の真空溶解炉設置工事で優れた技能を発揮し、また、後進の指導・育成に尽力していることが評価され、今回、受賞の運びとなりました。



表彰式にて中村さん